

殺虫殺菌剤  
**箱将軍粒剤**

クロラントラニプロール・トリフルメゾピリム・イソチアニル・フラメトピル粒剤

令和3年10月27日付けで以下の適用拡大が登録されました。

【変更内容】

- ・作物名「稲（箱育苗）」に使用量「高密度には種する場合は1kg/10a(育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当り50~100g)」を追加する。

【変更部分】

作物名	適用病害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法
稲 (箱育苗)	いもち病 紋枯病 穂枯れ (ごま葉枯病菌) もみ枯細菌病 内穎褐変病 白葉枯病 イビスゾウムシ イトトイムシ ウカ類 ツマグロヨコバイ ニカメイチュウ イトムシ フタホシコガ コブメガ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5L) 1箱当り50g	移植7日前 ~移植当日	1回	育苗箱の上から 均一に散布する
	高密度には種する 場合は1kg/10a(育 苗箱(30×60×3cm、 使用土壌約5L)1箱 当り50~100g)				

クロラントラニプロール を含む農薬の 総使用回数	トリフルメゾピリム を含む農薬の 総使用回数	イソチアニル を含む農薬の 総使用回数	フラメトピル を含む農薬の 総使用回数
1回	1回	3回以内 (移植時までの 処理は1回以内、 本田では2回以内)	2回以内 (移植時までの処理 は 1回以内)

次頁へ続く

前頁より続く

使用上の注意事項の変更

**【追加事項】**

・育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L)1箱当りに乾糶として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整すること。

使用上の注意事項などについては、製品に貼付されているラベルを参照のこと。

住友化学株式会社